

2019 年度 U14 Saitama Basketball Development League 実施要項

1. 大会名 U14 Saitama Basketball Development League
2. 主催 一般社団法人埼玉県バスケットボール協会
3. 目的
 - ・登録したすべての選手の長期的な育成を図ること。
 - ・実力が拮抗したゲームの設定を通して、選手の育成を図ること。
4. 期日 2020 年 1 月 4 日（土）～3 月 31 日（日）
5. 開催会場 上尾運動公園体育館ほか
6. 競技方法
 - ・（公財）日本バスケットボール協会競技規則に準ずる。
 - ・ 1 グループ最大 10 チームまで。ブロックでの総当たりのリーグ戦
 - ・ 1 部リーグの下位チームと 2 部リーグの上位チームで入れ替え戦を行う。
7. 表彰 すべてのリーグ（P リーグ・L リーグ）において 優勝チームを表彰する。
8. ゲームエントリー
 - ・ 1 チーム選手 15 名、チーム関係者 3 名、マネージャー 1 名の計 19 名以内とする。
 - ・ チーム責任者は、成人とする。H コーチ、A コーチは 18 歳以上とする。
 - ・ マネージャーは、中学生以上とする。
9. 出場選手資格
 - ・ 2019 年度公益財団法人日本バスケットボール協会（JBA）、一般社団法人埼玉県バスケットボール協会（SBA）にチーム加盟・競技者登録をしている U14 の選手。
 - ・ 2020 年 1 月 4 日までにチーム登録をしていること。
 - ・ 選手・コーチはスポーツ安全保険に加入しなければならない。
10. チームエントリー期日/エントリー方法
 - 【エントリー期日】2019 年 7 月 15 日 ～ 8 月 9 日
 - 【エントリー方法】
 - ・ 埼玉県バスケットボール協会 HP からエントリーシートをダウンロードして大会事務局に提出する。
11. 参加料 1 チーム 3000 円（TEAM JBA のシステム利用料が別途かかります。）
12. 代表者会議
 - ・ 各リーグにおいて各リーグ戦運営委員を中心に行う。
 - ・ 日程については、12 月第 3 週日曜日を原則とし、運営委員を中心に代表者間で協議の上、設定すること。

13. 提出物

・「Team JBA 登録一覧表名簿」「スポーツ安全保険団体員名簿」「エントリーシート」「参加同意書」を代表者会議で各リーグの運営委員に提出すること。

・「Team JBA 登録一覧表名簿」について、選手の移籍や新規登録があるチームにおいては、2020年1月4日（土）をリーグ戦参加選手のエントリーの最終期限とし、全選手の登録完了後、すみやかに運営委員に提出すること。

* 「エントリーシート」「参加同意書」は、以下からダウンロードすることができる。

埼玉県バスケットボール協会 HP → 「大会情報」 → 「U15」 → 「U14 リーグ戦ウインターラウンド」

※ ただし、リーグ戦開催期間中の選手の新規エントリーは認めない。

14. 競技規則

- ・（公財）日本バスケットボール協会競技規則に準ずる。
- ・ディフェンスについては、JBA が提唱するマンツーマンディフェンスの基準規則に準ずる。
- ・第1試合のT.Oは、原則第3試合のチームが行う。対戦表の左側のチームがT.Oを、右側のチームが得点・モップ担当をする。
- ・ベンチは対戦表の左側のチームがT.O席に向かって右側とする。
- ・ユニフォームは対戦表の左側のチームが淡色を着用する。

15. ベンチメンバー決定

- ・次の試合のチームは、前の試合のハーフタイム終了までにスコアシートに選手、コーチ、A コーチの氏名を記入する。これ以後の変更を認めない。

16. その他

- ・大会会場への往復移動中ならびに大会期間中に大会会場での負傷に備え、必ず保険への加入すること。保険に加入していない選手は、大会に参加することができない。またコーチも保険にすること。各チームで加入手続きをしておくこと。
- ・JBA の登録カードまたは、登録一覧表を必ず携帯する。
- ・組合せ等、大会に関することは、埼玉県バスケットボール協会のホームページに掲載するので、必ず確認すること。各チームへの連絡はしない。
- ・ゴミは各自・各チームで必ず持ち帰ること。
- ・会場内は、互いに譲り合うとともに、荷物の管理をすること。
- ・車の駐車スペースに関しては、必ず大会役員の指示に従うこと。バスの利用については、事前に申し出をすること。ただし、バス・保護者の駐車スペースを確保できない場合もある。その場合は、有料駐車場等を利用する。
- ・メンバーが5名に足りない場合、他のチームと合併し、1つのチームとして大会に出場することを認める。ただしJBAにチーム登録、選手登録していることを条件とする。

※ JBA公認コーチの資格を有するもの（公認証を携帯すること）は、同一大会において男女別のチームであれば、スタッフとしてベンチに入ることができる。ただし、資格がない場合でも、同一団体のチームであればベンチに入ることができる。